

都南浄化センターほか植栽等維持管理業務委託仕様書

この仕様書は、都南浄化センター等の敷地内の樹木、芝、草花等の植物を維持管理し、各施設の景観維持等に努めるため必要な事項を定めるものである。

1. 委託業務の履行箇所

都南浄化センター	：盛岡市東見前地内
中川ポンプ場	：盛岡市盛岡駅西通地内
高田ポンプ場	：紫波郡矢巾町大字高田地内
繫ポンプ場	：盛岡市繫字猿田地内
巣子ポンプ場	：滝沢市巣子地内
舟田ポンプ場	：盛岡市下田牡丹野地内
柴沢ポンプ場	：盛岡市下田陣場地内
手代森ポンプ場	：盛岡市東見前地内
東仙北ポンプ場	：盛岡市東仙北2丁目地内

2. 業務委託の内容

- (1) 各施設の管理する植物の種類及び数量・作業内容は、別表1のとおりとし、受注者は、樹種毎の剪定、刈込み等に対する特性を十分認識すると共に適切な管理が効果的になされるよう、常に現場の把握に努め、迅速適切に実施すること。

都南浄化センター外周樹木について風倒木対策として伐採及び芯止め・下枝払いを実施する。対象樹木はドイツトウヒ、ヤエザクラとする。

また、中川ポンプ場の樹木について、建物に接触している樹木の伐採を実施する。対象樹木はニオイヒバとする。

伐採木については株式会社佐藤興産にて適正に処分するものとする。

伐採木処分量：26.9 t

なお、処分量は実績により設計変更するものとする。

- (2) 受注者は、植栽管理の作業について精通した作業員を配置し、枯損木、支障木、発病、虫付等ないように入念な手入れをすること。
- (3) 機械除草は、時期、箇所について周辺環境及び農作物等への影響を考慮して計画し、監督職員等（業務監理員含む）と協議のうえ実施すること。

(4) 刈草の処分については、関係法令を遵守し適正に処理すること。また、焼却処分量は実績を考慮し下記数量を想定している。なお、焼却処分量は実績により設計変更するものとする。

- | | | |
|-----------------------------|----------------|----------|
| 1) 都南浄化センター、高田ポンプ場及び手代森ポンプ場 | | |
| | : 盛岡紫波地区環境施設組合 | 22,367kg |
| 2) 中川ポンプ場、東仙北ポンプ場 | | |
| | : 盛岡市クリーンセンター | 1,100kg |
| 3) 巢子ポンプ場 | | |
| | : 滝沢市清掃センター | 440kg |

3. 提出書類

- (1) 業務計画書
- (2) 年間作業予定表
- (3) 業務実施報告書（別紙様式により毎月提出するものとする）
- (4) その他、監督職員等（業務監理員含む）の指示したもの

4. 業務完了確認

業務を完了した後、植栽の育成に支障ないことを確認して、現場の業務完了とする。又、周囲の清掃に努め不要材料及び仮設物を速やかに処分、若しくは撤去しなければならない。なお、植栽の生育不良及び枯損等のある場合は、速やかに監督職員等（業務監理員含む）に報告すること。

5. 機械器具材料等

業務に必要な消耗品及び材料、その他これらに類するもの、機材の損料等は、全て受注者の負担とする。

6. 施設の保全

受注者は、業務の実施にあたり管理作業が建物施設等に近接する場合は、施設の保全に必要な措置を講じなければならない。また、施設を汚損した場合は、受注者の責任で復旧しなければならない。

7. 関係法令等の遵守

受注者は、労働安全衛生法及び関係法令等を遵守し、誠実かつ安全な業務を行わなけ

ればならない。

8. 安全管理

受注者は、業務の実施にあたっては常に細心の注意をはらい、安全に努めると共に、一般通行車及び車両等の交通の障害ならないようにし、危険防止の対策を講じなければならない。もし事故等が発生した場合速やかに監督職員等（業務監理員を含む）に報告しなければならない。

9. 疑義の解釈

設計図書に定める事項について疑義を生じた場合の解釈及び、本委託業務の細目については、監督職員等（業務監理員含む）の指示に従わなければならない。

10. その他

受注者は、業務にあたり施設の管理に支障がないように監督職員等（業務監理員含む）と十分協議のうえ実施すること。

(様式)

令和 年 月 日

北上川上流流域下水道事務所長 様

受注者 住 所
氏 名

植 栽 管 理 業 務 実 施 報 告 書

業務名：都南浄化センターほか植栽等維持管理業務委託

令和 年 月、下記業務を実施致しましたので報告します。

対 象 施 設	今 月 の 作 業 内 容	備 考
都南浄化センター		
中川ポンプ場		
高田ポンプ場		
繫ポンプ場		
巢子ポンプ場		
舟田ポンプ場		
柴沢ポンプ場		
手代森ポンプ場		
東仙北ポンプ場		

※ 植栽管理業務実施報告書には、作業実施前、作業実施中及び作業実施後が判断できる写真帳と、業務記録簿を添付して提出すること。

作業が無い月においても、その旨記載し提出すること。

[植栽一覧]

1. 都南浄化センター樹木等一覧表

別表 1

区分	種別	形態	樹種	単位	数量	作業内容	
樹木 (高木)	針葉樹	常緑高木	アカマツ	本	7	普通剪定(マツ)年1回 全体数量の50%実施[4本実施]、雪吊り[1本実施]	
			クロマツ	本	1		普通剪定(マツ)年1回 全体数量の50%実施[1本実施]
			チョウセンコノヨウマツ	本	2	うち樹木伐採4本, 剪定芯止め10本 ※風倒木対策	
			トイトウヒ	本	167		
			コノテガシラ	本	19		
			ニッコウヒバ	本	15		
			カイズカイブキ	本	9		
		落葉高木	メタセコイア	本	2		
		広葉樹	落葉高木	ソメイヨシノ	本	1	防除年1回 全体数量の25%実施[69本実施]
				ケヤキ	本	2	
	ネムノキ			本	2		
	コナラ			本	1		
	アカシア			本	1		
	アオダモ			本	4		
	アオハダ			本	1		
	ツリバナ			本	2		
	トチノキ			本	1		
	ウメ			本	8		
	スモモ			本	1		
	カリン			本	1		
	カキ			本	1		
	クリ			本	1		
	サクランボ			本	2		
	カツラ			本	46		
	コブシ			本	2		
	シラカバ			本	1		
	ヤマボウシ			本	14		
	ユリノキ			本	4		
	モミジ			本	32		
	ヤエサクラ			本	26	うち樹木伐採26本※風倒木対策	
	シダレヤナギ	本	39				
	シダレモミジ	本	1				
シダレカツラ	本	1					
モクレン	本	59					
常緑高木	ムクゲ	本	103				
ライラック	本	146					
イヌツゲ	本	2					
マサキ	本	74					
アオキ	本	11					
セイヨウシヤクナゲ	本	3					
計			本	815			

3. 高田ポンプ場樹木等一覧表

別表 1

区分	種別	形態	樹種	単位	数量	作業内容
樹木 (高木)	針葉樹	常緑高木	トイツヒ	本	2	防除年1回 全体数量の25%実施[6本実施]
			ナカマト	本	8	
	広葉樹	落葉高木	ハチワエチ	本	2	
			ライラック	本	9	
			ササトウダン	本	5	
計				本	26	
樹木 (中低木) (寄植え)	広葉樹	常緑低木	クメツツジ	m2	15.0	剪定年1回 全体数量の100%実施[21m2実施]
			サツキ	m2	6.0	施肥年1回 全体数量の100%実施[21m2実施]
						防除年1回 全体数量の25%実施[5m2実施]
計				m2	21.0	
草地	将来造成地の5% その他箇所			m2	112	機械除草 年2回 [肩掛式] 224m2
	将来造成地の95%			m2	958	機械除草 年2回 [ハトガイト式] 1,916m2
計				m2	1,070	

4. 繫ポンプ場

区分	種別	形態	樹種	単位	数量	作業内容
樹木 (中低木) (寄植え)	広葉樹	落葉低木	トウダンツツジ	m2	22.5	剪定年1回 全体数量の100%実施[23m2実施] 施肥年1回 全体数量の100%実施[23m2実施] 防除年1回 全体数量の25%実施[6m2実施]
計				m2	22.5	

5. 巣子ポンプ場

区分	種別	形態	樹種	単位	数量	作業内容
樹木 (高木)	針葉樹	常緑高木	クロマツ	本	0	
			ヒマラヤシダー	本	0	
	広葉樹	落葉高木	サクラ	本	0	
			コブシ	本	0	
			モミジ	本	0	
計				本	0	
草地				m2	150	機械除草 年2回 [肩掛式] 300m2
計				m2	150	

6. 舟田ポンプ場

区分	種別	形態	樹種	単位	数量	作業内容
草地				m2	310	機械除草 年2回 [肩掛式] 620m2
計				m2	310	

7. 柴沢ポンプ場

別表 1

区分	種別	形態	樹種	単位	数量	作業内容
草地				m2	146	機械除草 年2回 [肩掛式] 292m2
計				m2	146	

8. 手代森ポンプ場

区分	種別	形態	樹種	単位	数量	作業内容
草地				m2	42	機械除草 年2回 [肩掛式] 84m2
計				m2	42	

9. 東仙北ポンプ場

区分	種別	形態	樹種	単位	数量	作業内容
草地				m2	63	機械除草 年2回 [肩掛式] 126m2
計				m2	63	